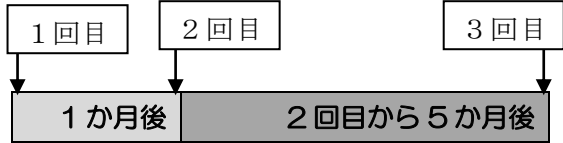
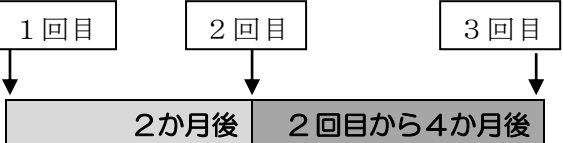


◆ワクチンの種類

子宮頸がん予防ワクチンには、「サーバリックス」と「ガーダシル」の2種類があります。
 どちらのワクチンを接種するかは、医療機関にてご相談ください。

	サーバリックス	ガーダシル
対象となる ウイルスの タイプ	2価 16型、18型（子宮頸がん高リスク型）	4価 16型、18型（子宮頸がん高リスク型） 6型、11型（子宮頸がん低リスク型、 尖圭コンジローマ発生原因）
接種回数 ・ 接種間隔	3回（1回目、1回目から1か月後、 2回目から5か月後） 	3回（1回目、1回目から2か月後、 2回目から4か月後） 
日本での 発売日	2009年12月	2011年8月

※注意※ サーバリックスとガーダシルの併用接種はできません。3回の接種は、全て同じワクチンで行ないます。